

しつ。媒妁ありて懇望を志する小。於八重へむ小頼ありとて。右充  
 督儀と遣はされ。父も在侍小勅めり。然へとて。大千代へ  
 幼と養へ。漢ぎしむとまらるる。後慮を記さむ。後懐し。  
 奈何へ倣んと幸祈。たる小大千代いみく。位郎の死小依て。  
 むとく。迷惑せり。遠小本下。後吉部へいさ。位郎の死小依て。  
 後井の郎。聞れば。姑く彼小さ。養へ。又右弟の地面  
 小殿をめま。遠小居位を定め。素本下と後井と。別て  
 懇望する。とりて。遠次。前田。後縁。後吉部。小お源。これ  
 ば。右遠を倣。桃く。承合。大千代。殿。後縁へ。小子。後よく  
 巧略。うま。後思させ。り。小さん。御。親子。安途。あれ。と。  
 宅小帰。りて。夜。後。を。交。め。登。速。前。田。郎。小。り。り。ぬ。

前田大千代 媒高吉 督姻 属 娶於八重

流俗言傳ふ。仇儼合性あり。と。因。月。中。靈。の。帮。も。あ。り。ん。が。  
 自然と具る命あり。佳有り。先年。後。名。小。督。せ。一。捨。女。へ。崑  
 崙。小。遊。で。實。ある。律。を。悟。る。志。今。遠。小。院。後。井。が。姉。云。ら。  
 泥。と。交。り。て。蓮。苗。を。好。む。が。如。し。其。の。糸。ご。一。幼。て。本。下。後。吉。郎  
 の。大。千。代。小。對。面。し。貴。公。を。素。本。下。及。井。が。娘。へ。所。寄。ある。よ。し。  
 然。ど。も。渠。の。所。謂。あり。て。後。交。ま。る。心。なり。と。され。ば。昔。希  
 止。まり。む。ま。る。中。の。思。召。督。ら。ご。さ。る。と。一。父。又。右。弟。の。快。よ。る。と。い  
 後。ひ。の。小。は。不。存。る。れ。ど。も。督。姻。の。心。を。う。り。父。母。の。心。の。隨。お。も  
 り。と。さ。る。今。強。て。嫁。ら。せ。と。も。其。中。和。合。倣。さ。る。時。の。借。卷。の。賢  
 か。が。つ。ら。ぬ。一。端。祥。の。強。小。よ。り。て。是非。迎。娶。あ。ら。と。も。つ。お。小